

食品安全委員会
食品健康影響評価技術研究実施要領

平成17年5月18日食品安全委員会事務局長決定
平成26年3月27日最終改正

第1 趣旨

本要領は、食品安全基本法（平成15年法律第48号）第23条第1項第6号に規定する科学的研究として食品安全委員会（以下「委員会」という。）が実施する食品健康影響評価技術研究（以下「研究」という。）について、その効果的かつ効率的な実施のために必要な事項を定めるものとする。

第2 研究の実施期間及び必要経費

1 研究の実施期間

研究の実施期間は、1研究課題につき原則として2年の範囲内とする。

なお、平成23年度以前に採択された研究課題については、従前の研究の実施期間とする。

2 研究の必要経費

研究の必要経費は、食品健康影響評価技術研究委託費（以下「研究委託費」という。）として、直接経費、間接経費及び再委託費を含むものとする。また、これらの額には、消費税及び地方消費税に相当する額を含むものとする。

第3 研究の対象課題の募集・選定

1 研究の対象課題の募集

委員会事務局長（以下「事務局長」という。）は、委員会において研究の対象領域が決定されたときは、研究の対象課題の募集について、別途、食品健康影響評価技術研究公募要領（以下「公募要領」という。）を定め、これを委員会のホームページに掲載し公募を行うものとする。

2 研究の対象課題の案の応募

(1) 応募資格

応募資格を有する者は、研究機関（大学、試験研究機関等をいう。以下同じ。）に属し、当該応募に係る研究課題について、実施計画の策定及び成果のとりまとめなど、研究の実施に責任を有する研究者（以下「主任研究者」という。）とする。

ただし、国の施設等機関に所属する主任研究者にあつては、当該研究者が直接、分任支出負担行為担当官である事務局長と委託契約を締結することから、研究委託費の管理及び経理に係る事務をその所属する研究機関の長に委任することができる者に限る。

(2) 不正使用等による応募の制限

研究委託費は、国や独立行政法人が運用する競争的資金制度の一つとして位置づけられており、「競争的資金の適正な執行に関する指針」（平成17年9月9日付け競争的資金制度に関する関係府省連絡会申し合わせ）の3及び4に定めるところにより競争的資金の不正使用・不正受給等を行った者について応募を制限

する。

(3) 応募手続

主任研究者は所属する研究機関の長を通じて応募を行うものとする。ただし、国の施設等機関に所属する主任研究者については、所属する研究機関の長の承諾を得て自ら応募することができるものとする。具体的な手続は、公募要領で定めるところによる。

3 研究の対象課題の選定

(1) 研究課題の選定のための事前評価

事務局長は、2の(3)により応募のあった研究課題の採択の可否等について、委員会に評価を依頼するものとする。

(2) 採否の通知等

事務局長は、委員会の評価結果及び採択の可否等を主任研究者に対し通知する。また、採択された研究課題については、個人情報や企業秘密の保護及び知的所有権の取得に関する秘密の保持に十分留意しつつ、研究の概要や委員会の評価所見を速やかに委員会のホームページに掲載するものとする。

(3) 計画書の提出

研究課題の採択決定の通知を受けた主任研究者が所属する研究機関の長又は研究課題の採択決定の通知を受けた国の施設等機関に所属する主任研究者(以下「受託者」という。)は、別記様式第1号の計画書を作成し、事務局長に提出するものとする。

(4) 研究委託費の配分等

事務局長は、受託者から提出された計画書を基に、研究委託費の配分額を決定し、別に定める「食品健康影響評価技術研究委託要綱」(以下「委託要綱」という。)により研究の委託に係る手続を行うものとする。

第4 研究成果の評価

1 中間評価

受託者は、当該年度の11月5日までに、10月末時点の研究の進捗状況について、別記様式第2号の研究成果中間報告書により事務局長に報告するものとする。

事務局長は、委員会に対し、委託した研究課題について、翌年度への継続の可否及び研究計画の見直しの必要性等に関する評価を依頼し、その結果を受託者に通知するものとする。

2 事後評価

受託者は、研究の実施期間が終了したときは、その研究成果をまとめた別記様式第

3号の研究成果報告書を契約期間終了日までに事務局長に提出するものとする。

事務局長は、その研究成果について、委員会に評価を依頼し、その結果を受託者に通知するものとする。

3 中間評価及び事後評価結果等の公表

事務局長は、委員会が行った評価結果等について、委員会のホームページに掲載するなどの方法により公表するものとする。

第5 翌年度の研究継続手続

1 計画書の提出

受託者は、第4の1により当該研究課題の翌年度への継続の決定及び評価結果の通知を受けたときは、通知の内容を踏まえて研究計画に必要な見直しを行い、別記様式第4号の計画書を作成し、事務局長に提出するものとする。

2 研究委託費の配分

事務局長は、1の規定により受託者から計画書の提出を受けたときは、当該計画書を基に、研究委託費の配分額を決定し、委託要綱により研究の委託に係る手続を行うものとする。

第6 研究成果の公表

事務局長は、研究成果について、個人情報や企業秘密の保護及び知的所有権の取得に関する秘密の保持に十分留意し、委員会のホームページに掲載するなどの方法により公表する。

別記様式第1号(第3関係) (新規契約時)

年 月 日

内閣府食品安全委員会事務局長 殿

受託者名

印

平成 年度食品健康影響評価技術研究「課題名：○○○○
(課題番号：○○○○)」計画書

食品安全委員会食品健康影響評価技術研究実施要領（平成17年5月18日食品安全委員会事務局長決定）第3の規定に基づき、別紙のとおり、平成 年度食品健康影響評価技術研究計画書を提出します。

平成 年度 食品健康影響評価技術研究 計画書 (新規契約時)

| | |
|------------------|-----------------|
| 研究課題名 (研究領域名) | (課題番号:) () |
| 主任研究者 | 研究者名: 所属機関: |

I 研究計画 (※二年間の全体計画を記載すること。)

1 研究期間

2 研究目的、必要性及び期待される成果

3 研究体制 (※研究項目ごと、個別課題ごとに研究担当者及び所属機関名を記入すること。)

| 研究項目名 | 個別課題名 | 研究担当者名 (所属機関名) |
|-------|-------|----------------|
| 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | |

4 研究内容及び方法 (※研究項目ごと、個別課題ごとに列記すること。)

(1) 研究項目名: 〇〇〇〇

1) 個別課題名: 〇〇〇〇

5 研究の年度別計画 (※研究項目ごと、個別課題ごとに実施予定期間 (単年度又は複数年度) を矢印 (⇒) で示すこと。)

| | 平成 年度 | 平成 年度 |
|----------------------------|-------|-------|
| 研究項目名: 〇〇〇〇 個別課題名: 〇〇〇〇 | | |

6 研究の年度別所要経費 (※研究項目ごとに予定額を記入すること。)

| | 平成 年度 | 平成 年度 |
|-------------|-------|-------|
| 研究項目名: 〇〇〇〇 | 千円 | 千円 |
| 合計 | 千円 | 千円 |

7 研究担当者ごとのエフォート (※研究項目ごと、個別課題ごとに記入すること。)

| 研究項目名 | 担当機関 | 研究担当者 | エフォート (%) |
|-------------------------|------|-------|-----------|
| 研究項目名: 〇〇〇 個別課題名: 〇〇 | | | |

※ エフォート（研究専従率）とは、研究者の全仕事時間に対する当該研究の実施に必要なとされる時間の配分割合（％）。研究者の通常業務を含めた年間の全仕事時間を100％とする。

8 倫理面への配慮について

II 平成 年度（初年度）研究計画 （※当該年度初年度の研究内容について詳細を記載すること。）

1 初年度の具体的目標

2 研究内容及び方法 （※研究項目ごと、個別課題ごとに列記すること。）

(1) 研究項目名：○○○○

1) 個別課題名：○○○○

(別紙) 平成 年度 (初年度) 研究委託費の計画 (※当該年度 (初年度) 分のみを記載すること。)

(主任研究者分)

| 項 目 | 金額 (円) | 備 考 |
|------------|--------|-----|
| 直接経費 | | |
| 物品費 | | |
| ・設備備品費 | | |
| ・消耗品費 | | |
| 人件費・謝金 | | |
| ・人件費 | | |
| ・謝金 | | |
| 旅費 | | |
| ・旅費 | | |
| その他 | | |
| ・外注費 | | |
| ・印刷製本費 | | |
| ・会議費 | | |
| ・通信運搬費 | | |
| ・光熱水料 | | |
| ・その他 (諸経費) | | |
| ・消費税相当額 | | |
| 間接経費 | | |
| 再委託費 | | |
| 合計 | | |

(分担研究者分 :) ※分担研究者ごとに記入。

| 項 目 | 金額 (円) | 備 考 |
|--------|--------|-----|
| 直接経費 | | |
| 物品費 | | |
| ・設備備品費 | | |
| ・消耗品費 | | |
| 人件費・謝金 | | |
| ・人件費 | | |
| ・謝金 | | |
| 旅費 | | |
| ・旅費 | | |
| その他 | | |
| ・外注費 | | |

| | | |
|-----------|--|--|
| ・印刷製本費 | | |
| ・会議費 | | |
| ・通信運搬費 | | |
| ・光熱水料 | | |
| ・その他（諸経費） | | |
| ・消費税相当額 | | |
| 間接経費 | | |
| 合計 | | |

別記様式第2号（第4の1関係） （中間評価時）

年 月 日

内閣府食品安全委員会事務局長 殿

受託者名： 印

平成 年度食品健康影響評価技術研究「課題名：○○○○
（課題番号：○○○○）」研究成果中間報告書

食品安全委員会食品健康影響評価技術研究実施要領（平成17年5月18日食品安全委員会事務局長決定）第4の1の規定に基づき、別紙のとおり、平成 年度食品健康影響評価技術研究成果中間報告書を提出します。

平成 年度 食品健康影響評価技術研究 研究成果中間報告書

| | |
|------------------|-----------------|
| 研究課題名 (研究領域名) | (課題番号：) () |
| 主任研究者 | 研究者名： 所属機関： |

I 研究計画 (※二年間の全体計画を記載すること。)

1 研究期間

2 研究目的、必要性及び期待される成果

3 研究体制 (※研究項目ごと、個別課題ごとに研究担当者及び所属機関名を記入すること。)

| 研究項目名 | 個別課題名 | 研究担当者名 (所属機関名) |
|-------|-------|----------------|
| 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | |

4 研究内容及び方法 (※研究項目ごと、個別課題ごとに列記すること。)

(1) 研究項目名：〇〇〇〇

1) 個別課題名：〇〇〇〇

5 研究の年度別計画 (※研究項目ごと、個別課題ごとに実施予定期間 (単年度又は複数年度) を矢印 (⇒) で示すこと。)

| | 平成 年度 | 平成 年度 |
|--------------------------|-------|-------|
| 研究項目名：〇〇〇〇 個別課題名：〇〇〇〇 | | |

6 研究の年度別所要経費 (※研究項目ごとに予定額を記入すること。)

| | 平成 年度 | 平成 年度 |
|------------|-------|-------|
| 研究項目名：〇〇〇〇 | 千円 | 千円 |
| 合 計 | 千円 | 千円 |

7 研究担当者ごとのエフォート (※研究項目ごと、個別課題ごとに記入すること。)

| | 担当機関 | 研究担当者 | エフォート (%) |
|-----------------------|------|-------|-----------|
| 研究項目名：〇〇〇 個別課題名：〇〇 | | | |

- ※ エフォート（研究専従率）とは、研究者の全仕事時間に対する当該研究の実施に必要なとされる時間の配分割合（％）。研究者の通常業務を含めた年間の全仕事時間を100％とする。
- ※ 主任研究者若しくはその所属する研究機関又は分担研究者を変更する必要がある場合には、その理由を明記した書類を記述すること。

8 倫理面への配慮について

9 当初計画からの変更点

II 当該年度の研究のこれまでの成果等（※研究項目ごと、個別課題ごとに、当該年度の研究内容・方法、研究成果（10月末現在の進捗状況と11月以降の見通し）を記載すること。）

1 研究項目名：○○○○

(1) 個別課題名：○○○○

別記様式第3号(第4の2関係) (終了時)

年 月 日

内閣府食品安全委員会事務局長 殿

受託者名： 印

平成 年度食品健康影響評価技術研究「課題名：○○○○
(課題番号：○○○○)」成果報告書(終了時)

食品安全委員会食品健康影響評価技術研究実施要領(平成17年5月18日食品安全委員会事務局長決定)第4の2の規定に基づき、別紙のとおり、平成 年度食品健康影響評価技術研究成果報告書(終了時)を提出します。

平成 年度 食品健康影響評価技術研究 研究成果報告書（終了時）

（※研究全体の期間（原則２年間）を記載する。）

| | |
|------------------|-----------------|
| 研究課題名 (研究領域名) | (課題番号：) () |
| 主任研究者 | 研究者名： 所属機関： |

I 研究の期間及び研究目標等

1 研究期間

2 研究目的

3 研究体制 （※研究項目ごと個別課題ごとに研究担当者及び所属機関名を記入すること。）

| 研究項目名 | 個別課題名 | 研究担当者名（所属機関名） |
|-------|-------|---------------|
| 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | |

4 倫理面への配慮について

II 研究内容及び成果等

1 研究内容及び方法

- (1) 研究項目名：〇〇〇〇（研究担当者名： 所属機関名 ）
1) 個別課題名：〇〇〇〇

2 研究成果、考察、今後の課題

- (1) 研究項目名：〇〇〇〇（研究担当者名： 所属機関名 ）
1) 個別課題名：〇〇〇〇
(2) 研究全体の成果、考察及び結論

III 本研究を基に発表した論文等

- 1 本研究を基に発表した論文と掲載された雑誌名のリスト
- 2 本研究を基にした学会発表の実績
- 3 特許及び特許出願の数と概要
- 4 その他（各種受賞、プレスリリース、開発ソフト・データベースの構築等）

IV 主任研究者による研究全体の自己評価

| 項目 | 評価結果 | 評価コメント |
|------------|------|--------|
| 1 研究の妥当性 | | |
| 2 研究目標の達成度 | | |
| 3 研究成果の有用性 | | |
| 合計 | | |
| 総合コメント | | |

注) 評価結果欄は、「5」を最高点、「1」を最低点として5段階で記述する。

V 研究成果の概要 (英文)

| | |
|--|----------------|
| Title of research project | |
| Research project number | (課題番号を記載する。) |
| Research period | FY 20xx – 20xx |
| Name of principal research investigator (PI) | |

Abstract/Summary

※ここに研究の概要を英文で記入する。研究の目的、方法、結果、考察 (Objectives, Methods, Results and Consideration/Conclusion) を網羅的に記載すること。

※次のただし書 (Disclaimer) を枠で囲って記載すること。

This report provides outcome of the captioned research programme funded by Food Safety Commission Japan (FSCJ). This is not a formal publication of FSCJ and is neither for sale nor for use in conjunction with commercial purpose. All rights are reserved by FSCJ. The view expressed in this report does not imply any opinion on the part of FSCJ.

1. List of papers published on the basis of this research
2. List of presentations based on this research
3. The number and summary of patents and patent applications
4. Others (awards, press releases, software and database construction)

別記様式第4号(第5関係) (継続契約時)

年 月 日

内閣府食品安全委員会事務局長 殿

受託者名： 印

平成 年度食品健康影響評価技術研究「課題名：○○○○
(課題番号：○○○○)」計画書

食品安全委員会食品健康影響評価技術研究実施要領（平成17年5月18日食品安全委員会事務局長決定）第5の規定に基づき、別紙のとおり、平成 年度食品健康影響評価技術研究計画書を提出します。

平成 年度 食品健康影響評価技術研究 計画書 (継続契約時)

| | |
|------------------|-----------------|
| 研究課題名 (研究領域名) | (課題番号:) () |
| 主任研究者 | 研究者名: 所属機関: |

I 研究計画 (※二年間の全体計画を記載すること。)

1 研究期間

2 研究目的、必要性及び期待される成果

3 研究体制 (※研究項目ごと、個別課題ごとに研究担当者及び所属機関名を記入すること。)

| 研究項目名 | 個別課題名 | 研究担当者名 (所属機関名) |
|-------|-------|----------------|
| 〇〇〇〇 | 〇〇〇〇 | |

4 研究内容及び方法 (※研究項目ごと、個別課題ごとに列記すること。)

(1) 研究項目名: 〇〇〇〇

1) 個別課題名: 〇〇〇〇

5 研究の年度別計画 (※研究項目ごと、個別課題ごとに実施予定期間 (単年度又は複数年度) を矢印 (⇒) で示すこと。)

| | 平成 年度 | 平成 年度 |
|----------------------------|-------|-------|
| 研究項目名: 〇〇〇〇 個別課題名: 〇〇〇〇 | | |

6 研究の年度別所要経費 (※研究項目ごとに予定額を記入すること。)

| | 平成 年度 | 平成 年度 |
|-------------|-------|-------|
| 研究項目名: 〇〇〇〇 | 千円 | 千円 |
| 合 計 | 千円 | 千円 |

7 研究担当者ごとのエフォート (※研究項目ごと、個別課題ごとに記入すること。)

| 研究項目名 | 担当機関 | 研究担当者 | エフォート (%) |
|-------------------------|------|-------|-----------|
| 研究項目名: 〇〇〇 個別課題名: 〇〇 | | | |

- ※ エフォート（研究専従率）とは、研究者の全仕事時間に対する当該研究の実施に必要とされる時間の配分割合（％）。研究者の通常業務を含めた年間の全仕事時間を100％とする。
- ※ 主任研究者若しくはその所属する研究機関又は共同研究機関に相当する者を変更する必要がある場合には、その理由を明記した書類を記述すること。

8 倫理面への配慮について

II 前年度までの研究成果等

- 1 研究内容及び方法 （※研究項目ごと、個別課題ごとに記載すること。）
 - (1) 研究項目名：○○○○
 - 1) 個別課題名：○○○○（研究担当者名：○○○○（所属機関名： ））
- 2 研究成果、考察、今後の課題 （※研究項目ごと、個別課題ごとに記載すること。）
 - (1) 研究項目名：○○○○
 - 1) 個別課題名：○○○○（研究担当者名：○○○○（所属機関名： ））

III 本研究を基に発表した論文等

- 1 本研究を基に発表した論文と掲載された雑誌名のリスト
- 2 本研究を基にした学会発表の実績
- 3 特許及び特許出願の数と概要
- 4 その他（各種受賞、プレスリリース、開発ソフト・データベースの構築等）

IV 平成 年度研究計画 （※当該年度の研究計画の詳細を記載すること。）

- 1 具体的目標
- 2 研究内容及び方法 （※研究項目ごと、個別課題ごとに列記すること。）
 - (1) 研究項目名：○○○○
 - 1) 個別課題名：○○○○（研究担当者名：○○○○（所属機関名： ））

V 平成 年度研究委託費の計画

（主任研究者分）

| 項 目 | 金額（円） | 備 考 |
|--------|-------|-----|
| 直接経費 | | |
| 物品費 | | |
| ・設備備品費 | | |
| ・消耗品費 | | |
| 人件費・謝金 | | |
| ・人件費 | | |

